



# ライブラリー

福崎町立図書館 としょかんだより No.49

# 2013.8

《平成25年8月15日発行》

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790

http://www.library.town.fukusaki.hyogo.jp

## おとなもかんさつにつき

当たり前風景も、目を留めてみると新しい世界がみえてくる！  
小さなものにもそれぞれのストーリーがあることを  
気づかせてくれる本たちです。

○月△日(火)

### 身近な雑草の ゆかいな生き方

稲垣 栄洋 (草思社/470.4イ)



ハコベやオオバコなどの雑草の、花や葉のつき方から花の色、蜜の量まで実によく工夫された生き方が、まるで人格があるかのように親しみをもって紹介されています。読めば、きっと植物たちの意外な秘密に驚かされます。

○月□日(水)

### スズメの謎

三上 修 (誠文堂新光社/488.9ミ)



最も身近な鳥のひとつ、スズメ。普段スズメを本当に見かけますか？それ、違う鳥ではないでしょうか？日本に今スズメが何羽くらいいるのか、減っているとすればなぜなのか。丁寧な調査とその過程を、コラムを交え紹介しています。

△月○日(木)

### 新正体不明

赤瀬川 原平 (東京書籍/748ア)



時間とともに自然が作り出した景色、人間味あふれる日々の暮らしの痕跡、役目を終えオブジェ化している謎の建造物など、路上の愛すべき「正体不明」なものたちをおさめた写真集。著者は路上観察学、芥川賞作家の赤瀬川原平氏。

△月☆日(金)

### 東京散歩

フロラン・シャヴェ (飛鳥新社/726.5シ)



フランス人青年が見て、感じた東京の風景を色鉛筆のポップでカラフルなイラストで紹介。町を歩く人や店、広告、ニュースなど、私たちの「当たり前」が、意外な視点で綴られ、驚きと笑いをさそいます。

## 図書館カレンダー

※ は休館日です。

### 9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 えほんの じかん 11:00~	5 資料整理日	6	7
8	9	10	11	12	13 キャンドル ナイト 夕刻~	14
15	16 敬老の日	17	18	19	20	21 おはなし会 11:00~
22	23 秋分の日	24	25	26	27	28 映画会 14:00~
29	30					

### 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 えほんの じかん 11:00~	3 資料整理日	4	5 おたのしみ会 14:00~
6	7	8	9	10	11	12
13	14 体育の日	15	16	17	18	19 おはなし会 11:00~
20	21	22	23	24	25	26 映画会 14:00~
27	28	29	30	31		

夏休み点字教室

8月21日(水) 10:00~12:00  
メディアルーム

点字で自分の名前を打ってみよう!夏休みの自由研究にもおすすめです。小学3年生以上が対象です。  
※参加希望者はご予約下さい。

第2回古典講座

8月30日(金) 18:30~20:00前  
メディアルーム

第2回は、日本最古の歴史書「古事記」を題材に福崎について学びます。小学生から大人まで参加可。  
※参加希望者はご予約下さい。



としょかんえんにち

8月21日(水) 13:00~16:00  
メディアルーム

としょかにえんにちがやってきた!  
くじびきやわなげ、ミラーハウスであそぼう!  
フクちゃんサキちゃんに変身できるコーナーもあるよ!



キャンドルナイト

9月13日(金) 夕刻~20:00前  
ブラックベリーコンサート 19:00~  
玄関前・ウッドデッキ

エコろうそくを灯す恒例のキャンドルナイト。  
美しい灯りと音楽で楽しむ初秋の夕べです。

こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生~ 5・6年生~



夜空をみあげて



なつもおわりにちかづいて  
よるがすずしくなってきました。  
おつきみするにはぴったりだね。



「おつきさまこっちむいて」  
(片山 健 作)

ほそいほそいおつきさま、こっちむいて。きょうはなにをしているの? いろんなところから、まいにちすこしずつこっちをむくおつきさま。だんだんかたちがかわっていきます。



「月は どうしてできたか」  
(ジェームズ・リーブズ 文)

むかしは月なんてなくて、夜になると、どこもかもまっくらでした。ある4人のきょうだいが、べつまちの夜が明るいのをふしぎに思い、まちの人にたずねてみると...



「たくさんのお月さま」  
(ジェームズ・サーバー 作)

海べの王国のレノア姫がびょうきになりました。おさまがほしいものはないかとたずねると、「お月さまがほしい」といいだして...大臣も魔法使いも数学の大先生も大弱り。



「月へ アポロ11号のはるかなる旅」  
(ブライアン・フロッカ 作)

今から44年前のこと。アポロ11号に乗って、まだだれもいったことのない場所へむかう3人の男たち。まるでいっしょに月へ旅をしているかのような気持ちになります。

気になる背表紙・2

一ほんだな



図書館では、たくさんの本の間を気ままに散策するのも楽しいものです。今まであまり読まなかったジャンルの本を気軽に試すことができるのは、図書館の利点の一つです(もしあまり興味の持てない本なら、返せばいいだけですから!).

特に何を借りるといって当てがない時にお勧めしたいのが、10番の棚。人間が生活に必要なとする基本の「衣食住史」や、「民俗学」などのジャンルがここに集まっているので、実に様々なタイプの本が並びます。たとえば...

- 『野良着』(福井 貞子 著)
- 『バナナは皮を食う』(壇 ふみ 選)
- 『駅前観測』(現代風俗研究会 編)
- 『秘密基地の作り方』(尾方 孝弘 著)

などなど、背表紙だけでもバラエティに富んでいて気になる本ばかり。図書館にお越しの際はぜひのぞいてみてください。



新書の向かいの棚です!

としょかんよりおしらせ

ギャラリー展示のご案内

「播磨国風土記」8月9日(金)~9月1日(日)

歴史民俗資料館の巡回展が図書館にやってきます。2013年は、朝廷より風土記の編纂が命じられてから1300年目の年に当たります。昨年に引き続き「播磨国風土記」についての特別展を開催します。

「紙の魔術師 ロバート・サブダ」

『不思議の国のアリス』『オズの魔法使い』など、仕掛け絵本作家ロバート・サブダの絵本作品を、ギャラリー入口のガラスケース内に展示しています。サブダの仕掛け絵本は、普段は書庫に保管されているのでなかなか見ていただくことができません。この機会に、迫力の作品をぜひご覧ください。

